

支援だけでなく、ロータリー・クラブ独自の世話とカウンセラー制度による心の通った支援があります。ロータリー会員と積極的に交流して相互の理解を深め、将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することを目的とします。世話クラブはこの地域につきまちは、大学の近いと所をお願いをしておりました。あるクラブは数回、あるクラブ一度も受けていないと言う事になります。これでは米山奨学制度がよく理解できないと言う事になります。今年委員長のお役目もあり、高山、飛騨で一人お世話を受けることになりました。今年から5年に一回は受ける様になりましたので、宜しくご協力をお願い致します。今まで東南アジアの留学の中でも7割が中国の奨学生で大変多くございました。今後、アメリカ、ヨーロッパ、世界各国から応募します。そして大学も増やします。米山奨学生は普通寄付と特別寄付があります。特別寄付が無いと運営が出来ません。資料を見ますと、美濃加茂クラブさんは大変多くの寄付を頂いています。下のグラフを見ますと特別寄付が0と言うクラブもあります。何とか特別寄付を増やして頂き継続的なご支援をお願い致します。時間が迫って参りましたので、詳細等は配布資料をご覧ください。私からは以上でございます。次に卓話をして頂きますシンハさんをご紹介させて頂きます。シンハ・ウタサリカさんはバングラデシュの出身で、現在、岐阜大学連合農学研究科、生物生産科学専攻博士3年です。では、シンハさんの卓話をお聞きしたいと思います。宜しくお願い致します。

■卓話講師：米山記念奨学生 シンハ・ウタサリカ様



◇皆様、こんにちは。私は、バングラデシュから参りました、ウタサリカ・シンハと申します。貴重なお時間を頂き、お話をさせて頂き、とても光栄に思います。今日は、私の自己紹介と、バングラデシュの地域の事、大学と

の関わりについてお話ししたいと思います。今、私は、岐阜大学で食品の流通を研究しており博士3年生です。宜しくお願いします。私の住んでいたと所は、ラロモニハトと言う所でちいさな静かな町です。北の方になります。私の家族は4人です。お父さん、お母さん、私と妹です。ラロモニハトの川の橋はとても古く200年前に造られ、回転できるようになって大切な橋です。世界でバングラデシュは何処かと言うと、インドの北になります。日本から飛行機で11時間かかります。バングラデシュの国旗は日本の国旗と似ています。白地の所が緑色で中は赤で同じです。私のお父さんは中学の先生です。お母さんは病院の健康アシスタントの仕事をしています。妹は高校2年生です。私はジョゴナト大学に入学しダッカでひとり暮らしをしていました。大学で学士号と修士号を取り、日本の岐阜大学で食品の流通を研究しています。

専門はマーケティング。国の大学で勉強していた時から、日本の発展したマーケティングシステムや、顧客サービスについて聞いたとき、感動しました。実際に本当に勉強したかったのです。子どもの時から私の夢は日本のような先進国で勉強する事でした。それで日本での留学を決めました。日本の教育システムや実践的な勉強は世界で有名です。それは日本へ来て実感しました。日本人はとてもやさしく、礼儀正しく、親切です。それは前から知っていました。それと、おもてなしの心が世界で有名です。日本の食べ物はとてもおいしいです。その中で、てんぶらが一番好きです。それと、ゴミの分別などきちんとしていてとてもきれいな国です。そして安全な国です。将来については、博士課程の研究が終わった後、日本で就職したいと思っています。つまり岐阜大学で学んだ研究の知識を活用し仕事をしたいです。今、私はあなた方皆さんの陰で、その目標に一步步近づき進んでいます。ロータリーの皆様のご支援に心から感謝申し上げます。今研究しているタイトルは、バングラデッシュの野菜のマーケティングシステムと季節の新鮮な野菜に対する消費者態度、技術の問題、野菜の損失等、よりよいマーケティングを立ち上げる研究です。結果として農業協同組合を作る事が出来たらと思う。更に生産者と中卸業者は農業技術を持ってたら、野菜の損失を減らすことができると思うのです。日本の農業技術はとても発展しています。バングラデシュには農業協同組合が無いので価格が上がったり、下がったりします。農家の収入も安定していません。コンピューター制御もありません。それで、米山奨学留学制度のお蔭で学べたことに大変感謝しています。奨学金の授与者としてロータリアンの皆様、R財団関係者様に心から感謝申し上げます。このつながりを大切にしていきたいと思えます。将来は、日本とバングラデシュの懸け橋になりたいと思っています。もし、チャンスがあれば私もロータリアンになりたいです。本日のご出席下さいました美濃加茂ロータリークラブ皆様、有意義な時間を過ごさせて頂き有難うございました。又、卓話を聞いて下さり有難うございました。これからも、お世話になりますが、どうぞよろしく願い申し上げます。皆様のご清聴有難うございました。